

ファクトリーデフォルトの操作方法

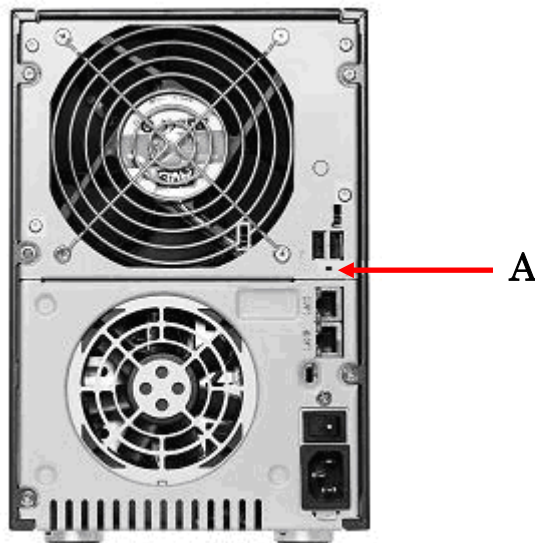
～ReadyNAS Ultra6～

ご注意

- ・ Factory Default を行うと、NAS に保存されているデータ及び設定は**すべて削除**されます。
NETGEAR では NAS に保存されているデータにつきましてはいかなる場合においても保証いたしかねます。
大切なデータはバックアップを行ってから Factory Default を実行してください。

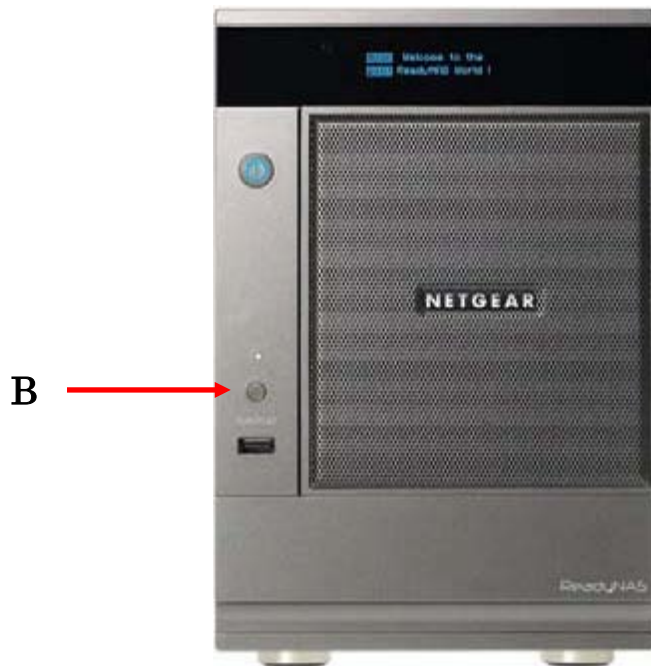
【ハードウェアリセットの方法】

1. ReadyNAS の電源をオフにします。
2. 背面のリセットスイッチ（下図 A）を爪楊枝などで押しながら、前面の電源ボタンを押し、電源ボタンはすぐに手を離します。



3. 正面ディスプレイに「Boot Menu」の表示が出るまで、背面のリセットスイッチを押し続けます。
4. 「Boot Menu」のメッセージが表示された時点で、リセットスイッチから手を離します。

5. バックアップボタン（下図 B）を押すたびに正面ディスプレイの表示が、下記の順で切り替わります。



- Normal . . . 通常起動
- FactoryDefault . . . 工場出荷時にリセット（すべてのデータが消えます）
- OS Reinstall . . . OS のみ再インストール
- Tech Support . . . テクニカルサポートによるリモート診断
- Skip Volchk . . . ボリュームチェックのスキップ
- Memory Test . . . メモリテスト

6. 「 FactoryDefault 」が表示された状態で、背面のリセットスイッチを一度だけ押すと、Factory Default が開始されます。

7. 上記作業の完了後、RAIDar から初期設定を行ってください。

以上で操作は完了です。

【ソフトウェアリセットの方法】

1. Frontview を開き、[システム] → [アップデート] を開きます。
2. 「初期設定」のタブを開き、「工場出荷時の設定に初期化する」をクリックします。



3. 確認画面が開くので、指示に従い「FACTORY」と入力して「OK」をクリックします。



4. Factory Default が開始されるので、確認画面を「OK」で閉じて Frontview を終了します。

5. 初期化処理が完了後、RAIDar から初期設定を行ってください。

以上で操作は完了です。